

平成 30（2018）年度の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出、輸入ともに 2 年度連続プラス（図表 1）

- (1) 2018 年度の**全商品輸出額**は、**80 兆 7,095 億円**で、対前年度比（以下同じ）**1.9%増**と 2 年度連続でプラス成長となった。これは、全輸出額の 23%を占める輸送用機器(1.8%増)、20%の一般機械(1.9%増)、17%の電気機器(0.9%増)、11%を占める鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(1.8%増)等が増加したためである。為替レートは、年度平均で対ドル 0.4%、対ユーロ 0.6%の円高となり、全体では 0.2%の円建て輸出額の減少要因となった。
- (2) 一方、**全商品輸入額**は **82 兆 2,989 億円**で、**7.1%増**と 2 年度連続のプラスとなった。これは輸入額の 18%を占める原粗油等鉱物性燃料(23.2%増)をはじめ、15%の電気機器(1.6%増)、10%の医薬品等化学製品(8.7%増)、一般機械(6.7%増)等が増加したことによる。
- (3) この結果、入超額は 1 兆 5,894 億円となり、3 年度ぶりの貿易赤字となった(2017 年度 2 兆 4,108 億円の黒字)。

図表 1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		2017年度	伸び率	2018年度	伸び率	2017年度	伸び率	2018年度	伸び率
輸出	全商品	792,212	10.8	807,095	1.9	713,767	8.1	729,361	2.2
	機械	512,901	9.6	518,650	1.1	462,123	6.9	468,671	1.4
	シェア	65%		64%		65%		64%	
輸入	全商品	768,105	13.7	822,989	7.1	690,632	11.1	743,335	7.6
	機械	247,170	11.2	257,100	4.0	222,521	8.5	232,215	4.4
	シェア	32%		31%		32%		31%	
収支	全商品	24,108	▲ 39.3	▲ 15,894	—	23,134	▲ 39.7	▲ 13,974	—
	機械	265,731	8.1	261,550	▲ 1.6	239,602	5.6	236,456	▲ 1.3
	シェア								

2. 機械貿易動向

(1)機械輸出入動向～輸出、輸入ともに 2 年度連続プラス成長（図表 1、2、3、4、6）

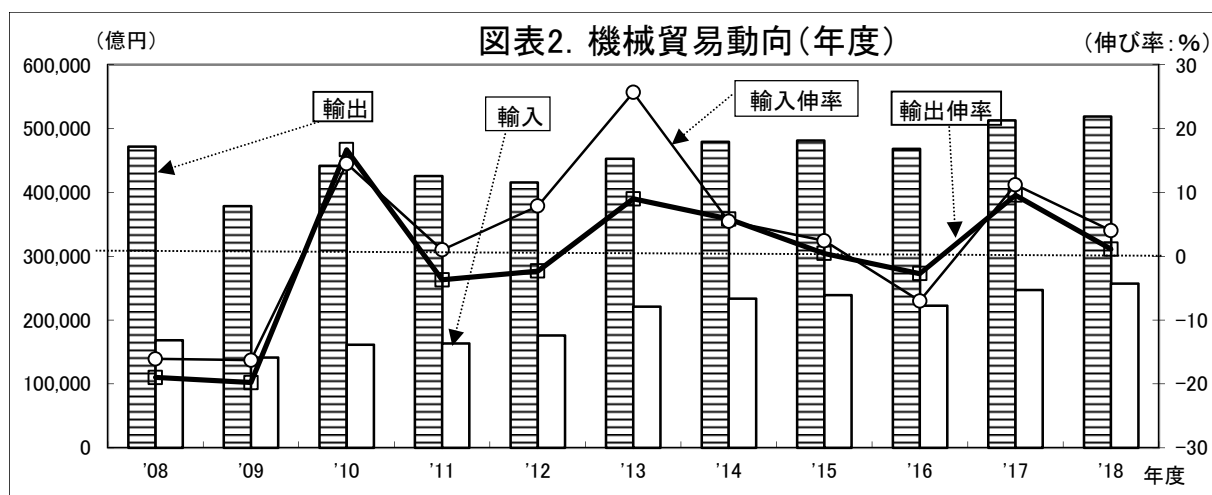
- ① 全商品輸出額の 64%を占める**機械輸出額**は **51 兆 8,650 億円**で、前年度比 **1.1%増**と 2 年度連続でプラスとなった(2017 年度 9.6%増)。

これは、韓国・台湾向けを除く 5 地域向けがプラスとなったこと、また、機械輸出額の 35%を占める自動車(1.2%増)をはじめ、21 業種中 15 業種がプラスとなったことによるが、伸び率は縮小している。

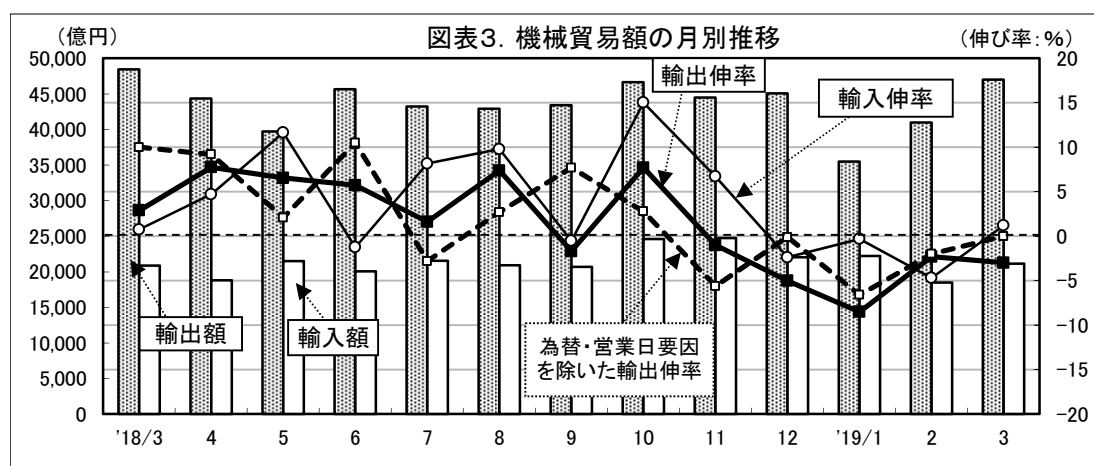
月別輸出額では、昨年前半はプラスで推移したものの、11 月以降今年の 3 月まで 5 ヶ月連続でマイナスとなっており、為替・営業日要因を除いた輸出伸び率も、昨年 11 月以降マイナス基調となっている。

2018 年度の機械輸出額は、リーマンショック前の 2007 年度の 89.1%となり、前年度に比べてやや回復した(2017 年度 88.1%)。

- ② 全商品輸入額の約 31%を占める**機械輸入額**は **25 兆 7,100 億円**、**4.0%増**と 2 年度連続でプラス成長となった(2017 年度 11.2%増)。月別輸入額では、今年 3 月に 4 ヶ月ぶりのプラス成長となり、昨年 4 月以降 12 ヶ月のうち 7 ヶ月がプラスとなっている。
- ③ この結果、機械貿易の黒字額は、2017 年度より 1.6%減少して 26 兆 1,550 億円となった。



年度	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18
対ドルレート(円)	100.6	93.1	86.1	78.9	82.6	100.0	109.2	120.4	108.4	111.1	110.6
円高(-) %	-12.5	-7.4	-7.5	-8.3	4.7	21.1	9.2	10.3	-12.9	2.5	-0.4



機械輸出伸び率(%)													
'18/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	'19/1	2	3	
2.9	7.8	6.5	5.7	1.6	7.4	▲1.7	7.7	▲1.0	▲5.0	▲8.5	▲2.3	▲3.0	

(2)地域別輸出動向～韓国・台湾向けを除く5地域向けがプラス(図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

- ① **北米向け**(シェア 25.0%)は、同地域向けの 51%を占める自動車(1.9%減)、産業機械 (1.3%減)が減少したものの、航空機部品(8.9%増)、電池等軽電気機械(3.2%増)、建設機械(15.7%増)等が増加して **1.1%増**となった。
- ② **EU 向け**(シェア 12.4%)は、電子デバイス(7.3%減)、船舶(18.5%減)等がマイナスとなったものの、同地域向け輸出額の 36%を占める自動車(3.2%増)、産業機械(2.0%増)、理化学用機器等軽機械(6.6%増)、白物家電等軽電気機械(4.2%増)等がプラスとなり、伸び率は **2.8%増**となった。
- ③ **韓国・台湾向け**(シェア 9.5%)は、半導体製造装置等産業機械(14.9%減)、電子デバイス(7.9%減)、自動車(2.2%減)、重電気機械(3.3%減)等がマイナスとなり、**8.4%減**となった。
- ④ **中国向け**(シェア 22.1%)は、軽電気機械(3.0%減)、重電気機械(2.1%減)等が減少したものの、産業機械(11.8%増)、自動車(7.9%増)、電子デバイス(3.7%増)等が増加し、**1.3%増**となった。
- ⑤ **ASEAN・南アジア向け**(シェア 15.2%)は、インドネシア(13.7%増)、インド(18.9%増)向け等が二桁増となり、機種別では、自動車(1.3%増)、産業機械(1.2%増)、電子デバイス(9.1%増)等が増加して **3.1%増**となった。

- ⑥ **その他地域向け**(シェア 15.8%)は、大洋州(3.9%減)向けがマイナスとなったものの、中南米(9.1%増)、ロシア東欧等(12.0%増)向け等が増加し、全体としては **4.1%増**となった。

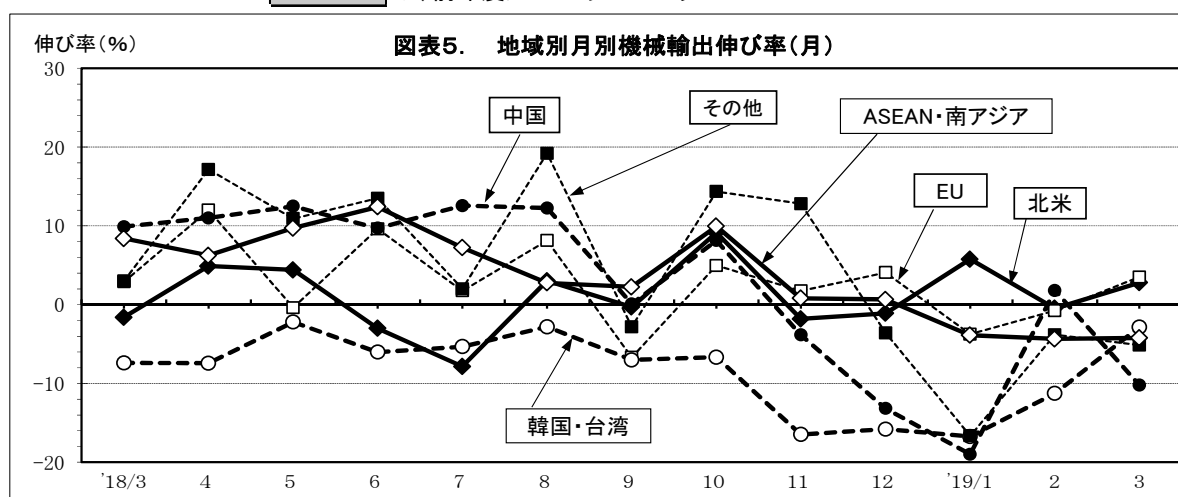
なお、リーマンショック以前の 2007 年度の機械輸出額と比較すると、中国、ASEAN・南アジア向けが 100%を超え、北米、韓国・台湾向けが 80%台、その他地域向けが 70%台、EU 向けが 60%台であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度)

(単位:億円)

輸出先	2016年度			2017年度			2018年度			対'07年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	468,087	▲ 3.2	100.0	512,901	9.6	100.0	518,650	1.1	100.0	0.89
北米	120,316	▲ 4.8	25.7	128,067	6.4	25.0	129,436	1.1	25.0	0.89
EU	56,395	▲ 2.1	12.0	62,695	11.2	12.2	64,455	2.8	12.4	0.67
韓国・台湾	49,272	6.8	10.5	53,821	9.2	10.5	49,295	▲ 8.4	9.5	0.87
中国	97,614	▲ 1.5	20.9	113,281	16.0	22.1	114,784	1.3	22.1	1.13
ASEAN・南アジア	68,673	▲ 4.0	14.7	76,221	11.0	14.9	78,611	3.1	15.2	1.11
その他	75,818	▲ 8.6	16.2	78,816	4.0	15.4	82,069	4.1	15.8	0.74

は、前年度比10%以上のプラス



(3)業種別輸出動向～21 業種中 15 業種がプラス、うち 2 業種が二桁増 (図表6)

- ① 2018 年度は全 21 業種のうち 15 業種がプラスとなり、前年度より 4 業種減少した。
- ② マイナスとなったのは、光学機械(10.6%減)、工作機械(1.7%減)、通信機械(17.1%減)、電子計算機(7.7%減)、繊維機械(6.5%減)、鉄道車両(2.4%減)の 6 業種であった。
- ③ 一方、プラスとなった業種のうち、船舶(10.6 増)、陸用内燃機関(13.5%増)の 2 業種が二桁のプラスであった。
- ④ なお、2007 年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、鉄道車両、航空機部品、軽機械、ベアリング、医療機械、陸用内燃機関、産業機械、重電気機械の 8 業種である(昨年度も 8 業種)。その一方、民生用電子機械は 40%台、電子計算機は 30%台の低水準であった。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年度)

(単位:億円)

2016年度				2017年度				2018年度				対2007 年度比
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	165,794	▲ 3.5	35.4	自動車	179,262	8.1	35.0	自動車	181,325	1.2	35.0	0.89
産業機械	84,131	4.2	18.0	産業機械	94,044	11.8	18.3	産業機械	94,285	0.3	18.2	1.05
電子デバイス	36,512	▲ 3.7	7.8	電子デバイス	40,007	9.6	7.8	電子デバイス	40,360	0.9	7.8	0.81
軽電気機械	27,055	0.2	5.8	軽電気機械	28,993	7.2	5.7	軽電気機械	29,101	0.4	5.6	0.94
重電気機械	22,210	▲ 3.2	4.7	重電気機械	25,081	12.9	4.9	重電気機械	25,889	3.2	5.0	1.02
軽機械	18,696	▲ 3.8	4.0	軽機械	20,080	7.4	3.9	軽機械	20,790	3.5	4.0	1.28
民生用電子機械	16,626	▲ 8.7	3.6	民生用電子機械	16,986	2.2	3.3	船舶	17,955	10.6	3.5	0.78
船舶	16,392	▲ 7.5	3.5	船舶	16,236	▲ 1.0	3.2	民生用電子機械	17,541	3.3	3.4	0.43
光学機械	14,363	▲ 7.4	3.1	光学機械	15,861	10.4	3.1	建設機械	15,664	9.3	3.0	0.91
建設機械	11,536	2.8	2.5	建設機械	14,335	24.3	2.8	光学機械	14,181	▲ 10.6	2.7	0.94
航空機部品	8,672	▲ 9.6	1.9	工作機械	9,737	32.0	1.9	工作機械	9,573	▲ 1.7	1.8	0.96
工作機械	7,378	▲ 21.9	1.6	航空機部品	8,471	▲ 2.3	1.7	航空機部品	8,830	4.2	1.7	1.82
通信機械	6,742	▲ 12.9	1.4	通信機械	7,754	15.0	1.5	通信機械	6,425	▲ 17.1	1.2	0.59
医療機械	5,165	▲ 5.7	1.1	医療機械	5,757	11.4	1.1	医療機械	5,924	2.9	1.1	1.19
電子計算機	4,997	▲ 9.0	1.1	電子計算機	5,455	9.2	1.1	陸用内燃機関	5,454	13.5	1.1	1.13
ベアリング	4,454	▲ 6.3	1.0	ベアリング	5,000	12.3	1.0	ベアリング	5,100	2.0	1.0	1.25
陸用内燃機関	4,131	▲ 2.7	0.9	陸用内燃機関	4,804	16.3	0.9	電子計算機	5,034	▲ 7.7	1.0	0.36
繊維機械	2,196	▲ 0.7	0.5	繊維機械	2,650	20.7	0.5	繊維機械	2,479	▲ 6.5	0.5	0.79
農業機械	2,068	▲ 15.3	0.4	農業機械	2,335	12.9	0.5	農業機械	2,348	0.6	0.5	0.98
鉄道車両	1,318	5.9	0.3	鉄道車両	1,539	16.7	0.3	鉄道車両	1,502	▲ 2.4	0.3	1.84
産業車両	1,269	▲ 14.4	0.3	産業車両	1,448	14.1	0.3	産業車両	1,494	3.2	0.3	0.58
合計	461,705		98.6	合計	505,835		98.6	合計	511,254		98.6	0.89

前年度比10%以上の増加・**産業機械**:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 ・**民生用電子機械**:デジカメ、TV、部品・**電子計算機**:パソコン、HDD・プリンター等部品・**軽機械**:試験・検査機、理化学用機器
 ・**軽電気機械**:白物家電、電子計測器、配電機器、電池・**光学機械**:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 ・**通信機械**:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4)機械輸入動向～航空機・部品等をはじめ上位 13 機種のうち 8 機種がプラス(図表7)

2018 年度の機械輸入額は 4.0%増と 2 年度連続でプラス成長となった(前年度 11.2%増)。

- ① 機種別では、航空機・部品等(34.6%増)、自動車部品(3.7%増)をはじめ上位 13 機種のうち 8 機種がプラスとなり、そのうち 2 機種が二桁増であった。一方、電子デバイス(0.2%減)、電子計算機(3.2%減)等 5 機種がマイナスとなった。
- ② 地域別では、機械輸入額の 39%を占める中国(2.9%増)、17%の ASEAN・南アジア(3.3%増)、15%の EU(10.3%増)、14%の北米(6.3%増)、12%の韓国・台湾(0.9%減)、4%のその他地域(2.6%増)となり、韓国・台湾以外の 5 地域からの輸入がプラスとなった。
- ③ なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換その他送受信機器、TV、時計の 9 機種である。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

(単位:億円)

2016年度				2017年度				2018年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	24,988	▲ 12.4	11.2	電子デバイス	27,622	10.5	11.2	電子デバイス	27,560	▲ 0.2	10.7
電子計算機	20,422	▲ 9.3	9.2	電子計算機	23,149	13.4	9.4	電子計算機	22,406	▲ 3.2	8.7
携帯電話	16,942	▲ 3.4	7.6	携帯電話	19,607	15.7	7.9	携帯電話	19,187	▲ 2.1	7.5
自動車部品	13,037	▲ 4.2	5.9	自動車部品	14,093	8.1	5.7	航空機・部品等	16,499	34.6	6.4
航空機・部品等	12,923	0.9	5.8	乗用車	13,068	15.7	5.3	自動車部品	14,612	3.7	5.7
乗用車	11,291	5.3	5.1	航空機・部品等	12,262	▲ 5.1	5.0	乗用車	13,047	▲ 0.2	5.1
白物家電	8,201	▲ 7.4	3.7	白物家電	8,598	4.8	3.5	白物家電	9,270	7.8	3.6
医療機械	7,676	▲ 2.2	3.5	医療機械	8,028	4.6	3.2	医療機械	8,378	4.4	3.3
受信変換その他送受信	6,233	▲ 3.8	2.8	配電機器	6,970	13.4	2.8	配電機器	7,364	5.6	2.9
配電機器	6,145	▲ 6.5	2.8	受信変換その他送受信	6,785	8.9	2.7	受信変換その他送受信	7,055	4.0	2.7
その他の配電制御装置	4,521	▲ 5.6	2.0	その他の配電制御装置	4,976	10.1	2.0	半導体製造装置	4,773	13.0	1.9
コンデンサー等部分品	4,165	▲ 5.4	1.9	コンデンサー等部分品	4,453	6.9	1.8	その他の配電制御装置	4,770	▲ 4.1	1.9
風水力機械	3,711	▲ 8.0	1.7	半導体製造装置	4,225	78.9	1.7	コンデンサー等部分品	4,660	4.6	1.8
13機種合計	140,255		63.1	13機種合計	153,836		62.2	13機種合計	159,581		62.1

前年度比10%以上の増加・**民生用電気機械**:白物家電
 ・**受信変換その他送受信**:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器・**その他の配電制御装置**:スイッチ、配電盤、制御盤等